

取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。破損の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せしないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損することがあります。
- ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

使用上の注意

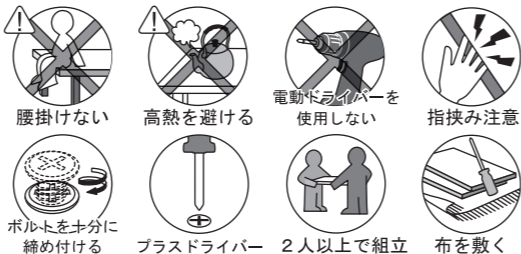
- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲水をこぼした場合は放置せずにすみやかに拭き取ってください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。
- ◆シンナー、アルコール等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

組立て方がわからない?お手入れに困ったら?

R.F.YAMAKAWA FAQ 検索



＜品質表示＞

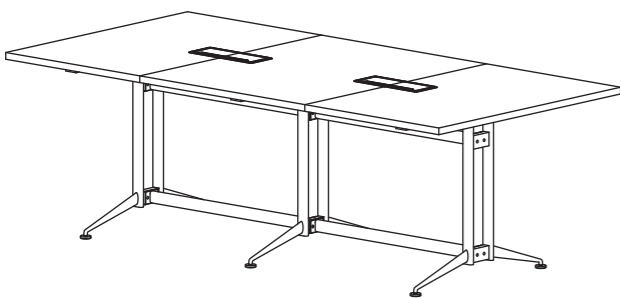
外形寸法 (mm)	幅	奥行き	高さ
・基本 RFTMT-DB-T (L)	1300	1000	720
・増速1台あたり RFTMT-ADDB	基本 +800	1000	720
耐荷重			
天板1枚あたり	約 40kg (均等荷重)		
総耐荷重	約 80kg (均等荷重)		
材質			
天板	合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)		
脚部	金属 (鋼)		

アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208

商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に長くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

※不良により返品・交換される場合は、下図に問題箇所を記入をお願いします。



- チェック項目
- 本体に破損や変色・変形は見当たらないか
…異常を発見した場合はお問い合わせください。
- 連結金具は正常に締結しているか
…「連結金具の取扱方法」をご参照ください。
- 全体にガタつきはないか
…傾斜のない平らな場所に設置し、アジャスターを回して天板と床が水平になるように調節してください。
- 完成図との相違は見当たらないか
…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、上記項目は定期的にご確認ください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

月曜日-金曜日(祝日を除く)AM9:00~PM5:00	
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎ 0120-204-208	
お客様相談室 FAX 059-256-5333	
申込番号	
品名	T字脚大会議テーブル基本+増速
商品番号	
お買上日	年 月 日
お買上サイト名	

ご協力いただきありがとうございました。

MADE IN CHINA 20141031

30min~ 組立の目安

T字脚大会議テーブル 基本+増速 組立説明書

RFTMT-DB-T (L) / RFTMT-ADDB

■組立説明書は(1)~(3)の3種類ございます。下記をご参照頂き、適合する番号の組立説明書をご覧ください。

<p>基本の梱包に同梱されている説明書をご覧ください。</p> <p>(1) 基本 幅 1300mm の場合</p>	<p>(2) 増速 幅 2100mm 以上増速する場合</p>	<p>(3) 後日増速 後日(1)又は(2)に追加で増速する場合</p>
--	-------------------------------------	--

部材

お買い上げありがとうございます。部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

①基本部材						RFTMT-DB-T (L)
(A) 脚部 ×2	(B) 左右天板 ×2	(C) パイプ小 ×2	(D) パイプ大 ×2	(E) 配線ボックス ×1	(F) 配線カバー ×1	
(G) 連結金具 ×4	(H) Jボルト大 (M6×35) ×8	(I) Jボルト小 (M6×16) ×16	(J) トラスねじ (M6×12) ×4	(K) スパナ ×1	(L) 六角レンチ ×1	(M) 木ダボ ×2
②増速 (1台分) 部材						RFTMT-ADDB
(A) 脚部 ×1	(N) 増速天板 ×1	(C) パイプ小 ×2	(D) パイプ大 ×2	(E) 配線ボックス ×1	(F) 配線カバー ×1	
(G) 連結金具 ×4	(H) Jボルト大 (M6×35) ×6	(I) Jボルト小 (M6×16) ×16	(J) トラスねじ (M6×12) ×4	(K) スパナ ×1	(L) 六角レンチ ×1	(M) 木ダボ ×2

(2) 増速 幅 2100mm 以上増速する場合

RFTMT-DB-T(L)/RFTMT-ADDB

組立の目安
40min ~

部材 ①基本部材と②増速部材の必要台数分を使用します。

- ▲二人以上で組み立ててください。
- ▲床や壁を傷つけないよう、段ボールまたは布の上で組み立ててください。
- ▲電動ドライバーを使用しないでください。

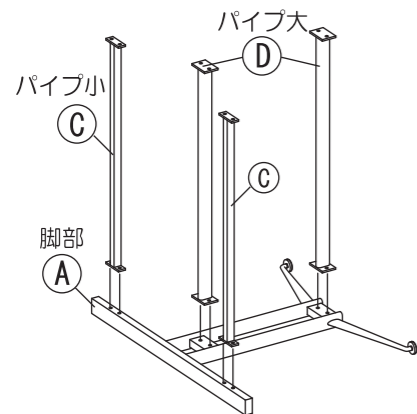


組立前の注意

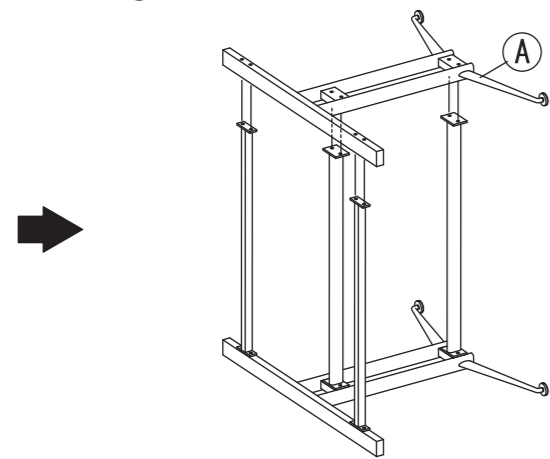
増速する場合は、必ず設置場所で組み立ててください。組み立て後に移動させる際は、天板1枚あたり一人以上で持ち、慎重にゆっくりと移動させてください。

1 基本脚部の組み立て

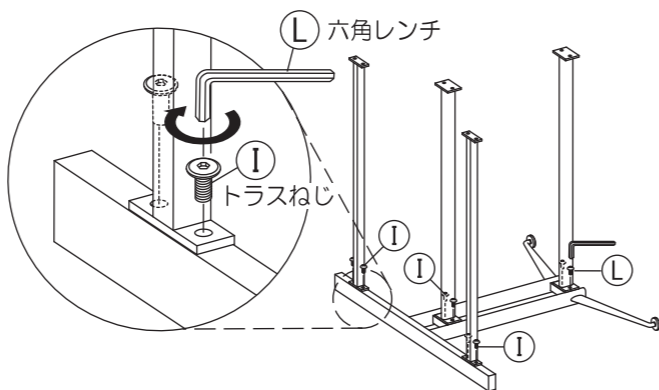
①脚部に③パイプ小と④パイプ大を取り付けます。



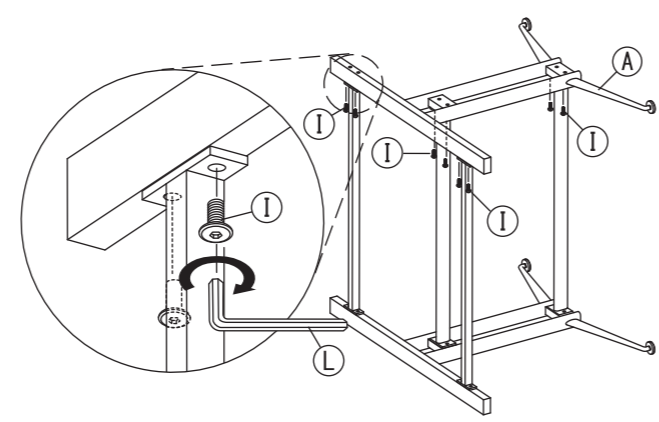
反対側に①脚部を取り付けます。



⑤六角レンチを使い⑥Jボルト小でしっかりと固定してください。

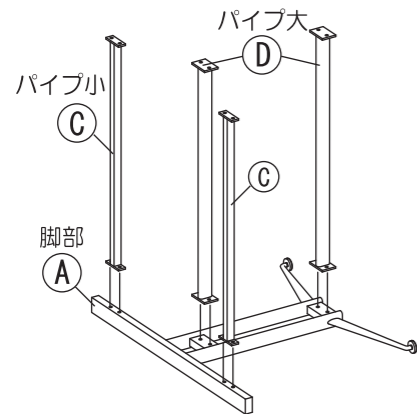


⑤六角レンチを使い⑥Jボルト小でしっかりと固定してください。

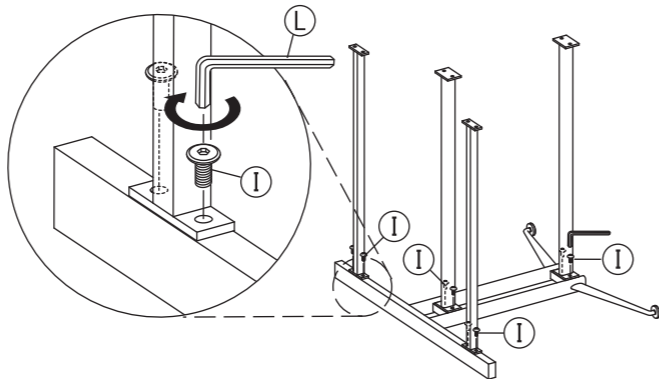


2 増速脚部の組み立て

①と同様にして、増速台数分の脚部を組み立てます。①脚部に③パイプ小と④パイプ大を取り付けてください。

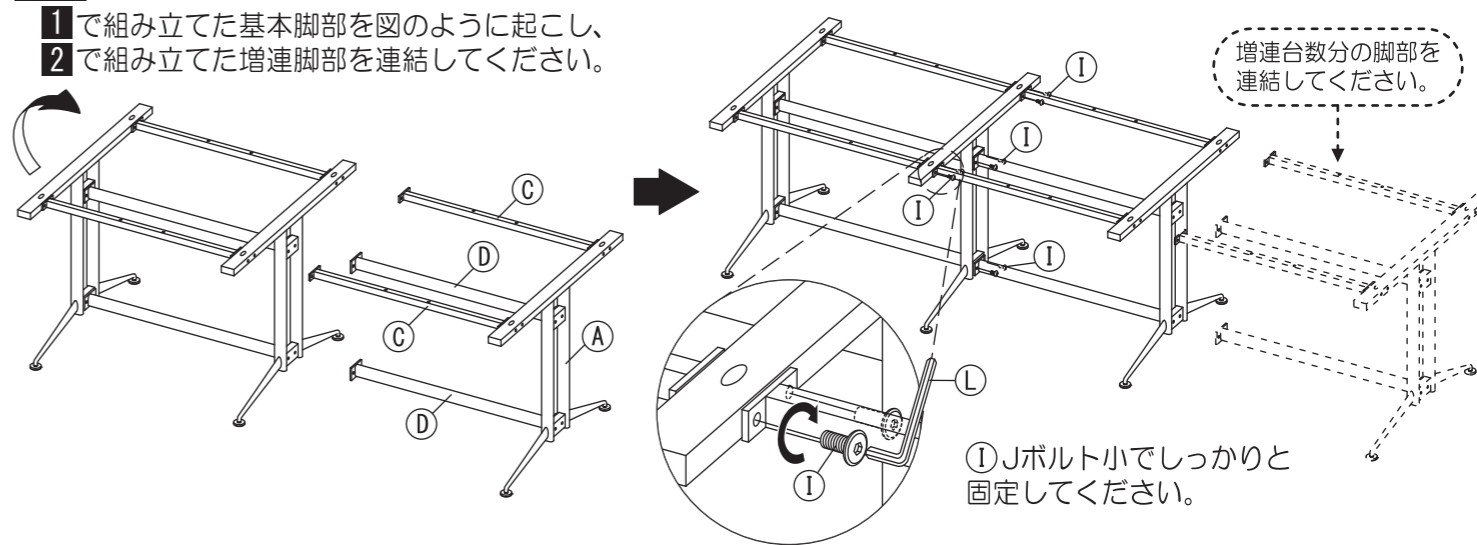


⑤六角レンチを使い⑥Jボルト小でしっかりと固定してください。



3 脚部の連結

①で組み立てた基本脚部を図のように起こし、②で組み立てた増速脚部を連結してください。

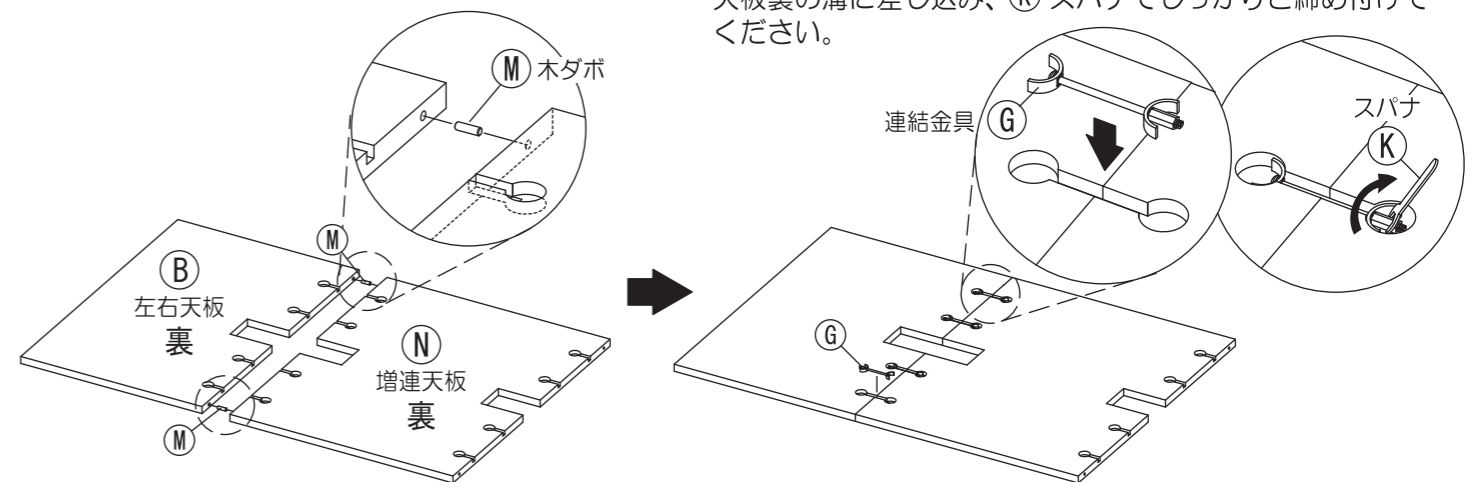


⑥Jボルト小でしっかりと固定してください。

4 天板の組み立て

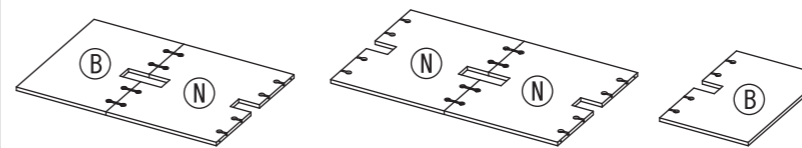
裏返した⑦左右天板と⑧増速天板に⑨木ダボを差し込んで連結してください。

⑦左右天板と⑧増速天板を⑩連結金具で固定します。「連結金具の取扱方法」に従って⑩連結金具を緩めてから天板裏の溝に差し込み、⑪スパナでしっかりと締め付けてください。



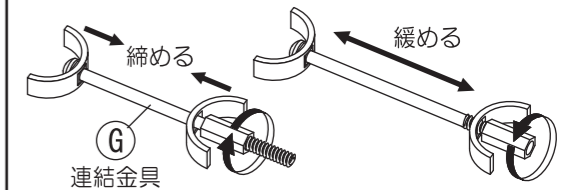
組立上の注意

天板は2枚ずつ組み立ててください。3枚以上を連結すると、組み立て中に破損する恐れがあります。



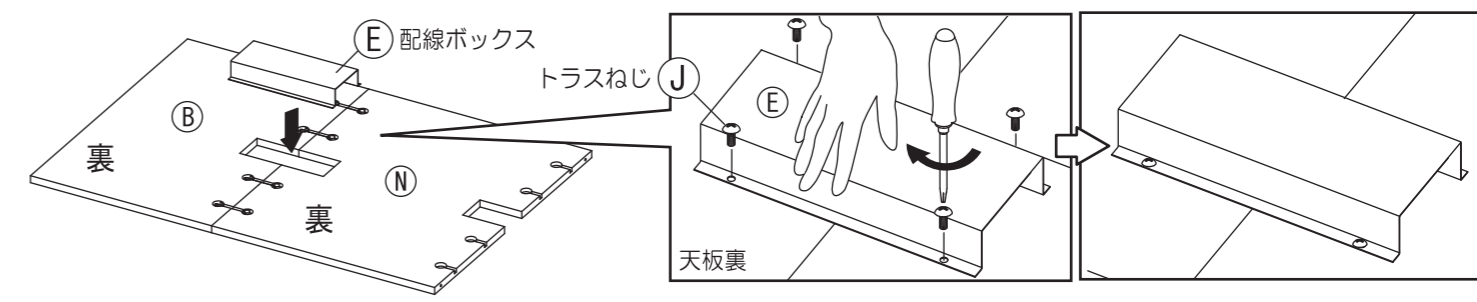
連結金具取扱方法

ナットの部分を回してください



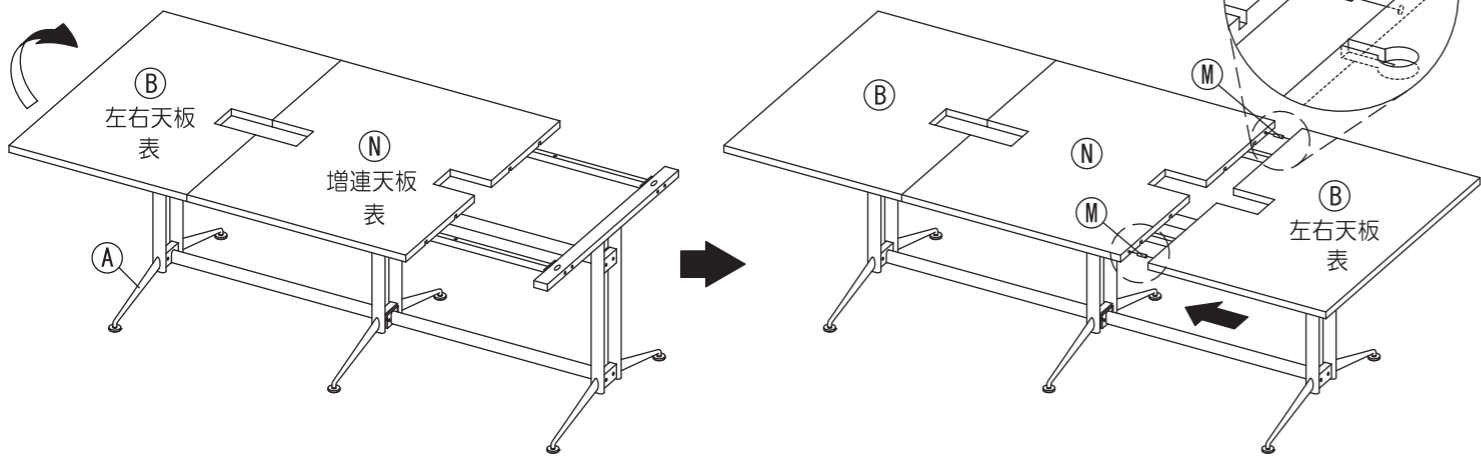
5 配線ボックスの取り付け

④で連結した天板に、⑫配線ボックスを取り付けます。⑬トラスねじでしっかりと締め付けてください。



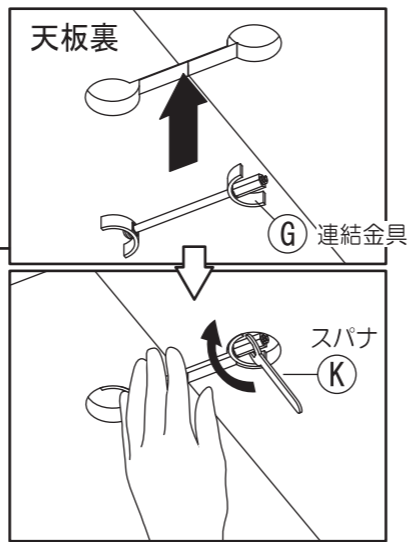
6 天板の連結

4で2枚ずつ組み立てた天板を3で組んだ脚部に2人以上で乗せてください。

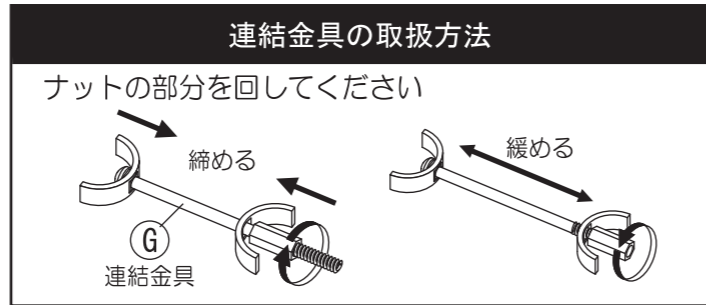


⚠ 部材を落としてケガをしないよう
十分注意してください。

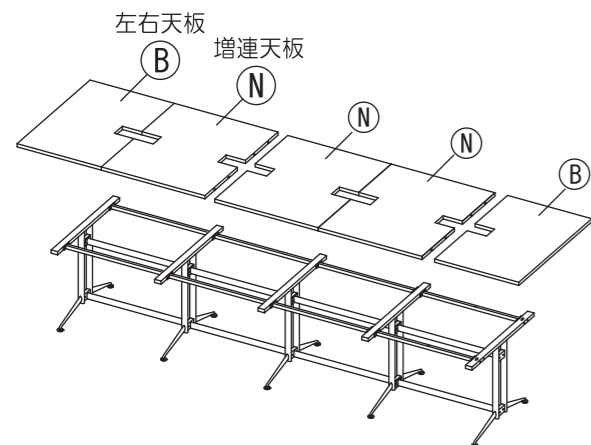
一人は天板同士の高さが合うように
手で押さえてください。



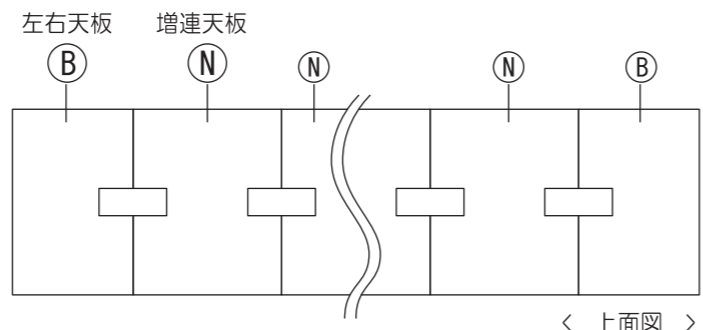
一人は天板下に潜り込むようにして
⑩ 連結金具を締めます。⑪ スパナで
しっかりと締め付けてください。



⚠ 組立上の注意

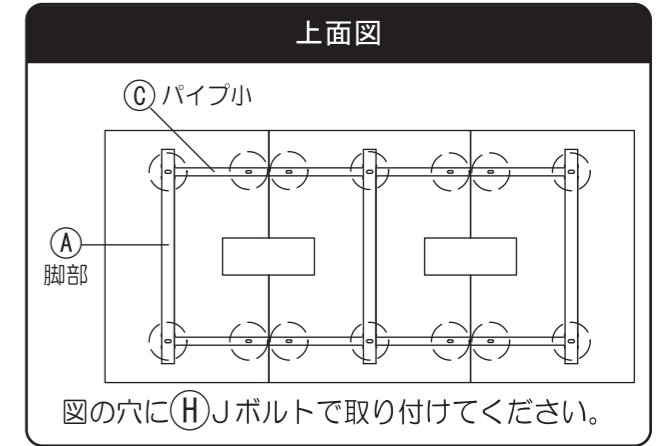
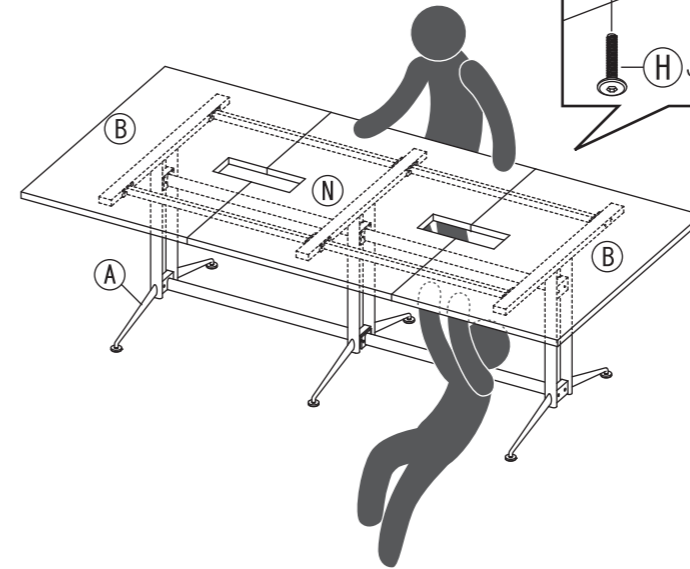


⑯ 増連天板を複数台連結する場合でも、必ず⑬左右天板が
両端にくるように組み立ててください。



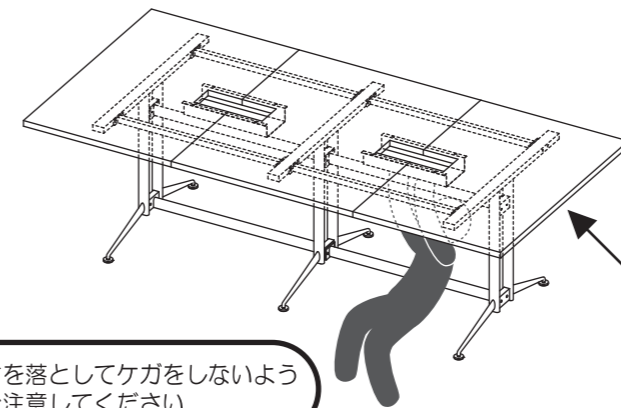
7 天板と脚部の固定

天板と脚部の穴位置を合わせ、天板下から「上面図」を参考に⑬六角レンチを使い⑭ Jボルト大で締め付けてください。全ての⑭ Jボルト大を緩めに取り付けした後、しっかりと増し締めして固定してください。

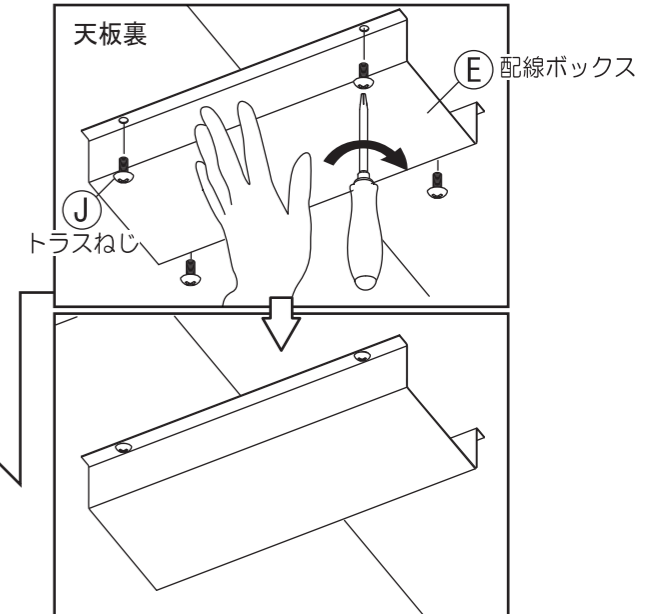


8 配線ボックスの取り付け

残りの⑯配線ボックスを取り付けます。
⑰ トラスねじで天板下からしっかりと締め付けてください。

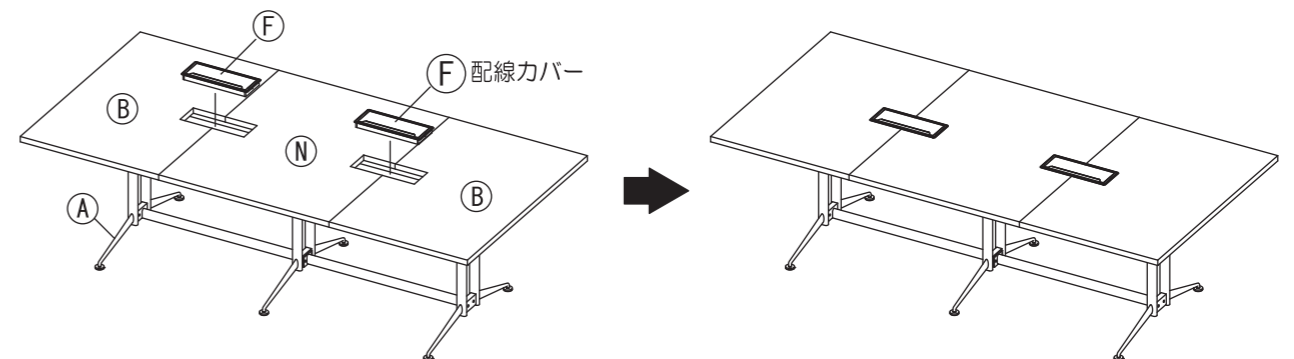


⚠ 部材を落としてケガをしないよう
十分注意してください。



9 配線カバーの取り付け

図の位置に⑰配線カバーをはめてください。



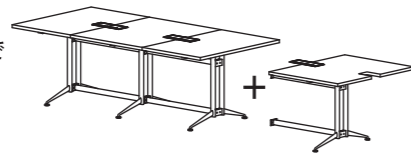
(3) 後日増速 後日 (1) 又は (2) に増速する場合

RFTMT-DB-T (L) / RFTMT-ADDB

組立の目安
40min ~

部材 ②増速部材の必要台数分を使用します。

- ▲二人以上で組み立ててください。
- ▲床や壁を傷つけないよう、段ボールまたは布の上で組み立ててください。
- ▲電動ドライバーを使用しないでください。



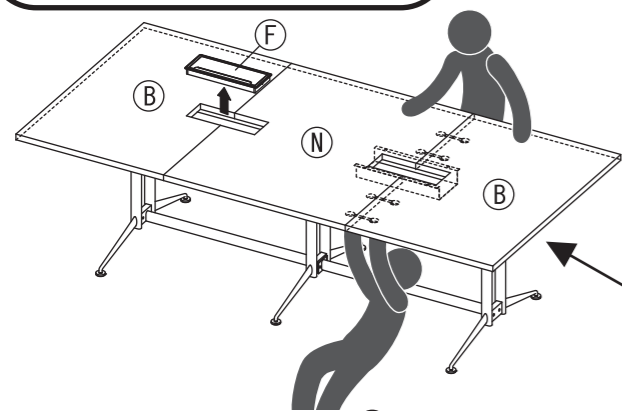
組立前の注意

増速する場合は、必ず設置場所で組み立てしてください。組み立て後に移動させる際は、天板1枚あたり一人以上で持ち、慎重にゆっくりと移動させてください。

1 配線ボックス・連結金具の取り外し

組み立て済みのテーブルから⑥配線カバーを取り外してください。その後、⑧左右天板と⑨増速天板を固定している⑩連結金具と⑪配線ボックスを取り外します。増速する側の⑧左右天板を固定している金具を、「連結金具の取り扱い方法」を参照し、緩めて取り外してください。

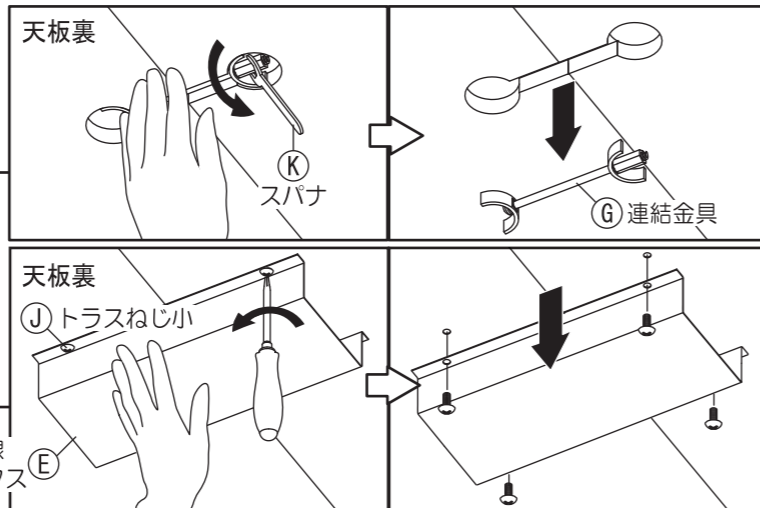
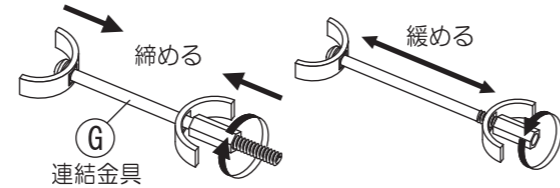
部材を落としてケガをしないよう十分注意してください。



天板下に潜り込むようにして⑩連結金具と⑪配線ボックスを取り外します。

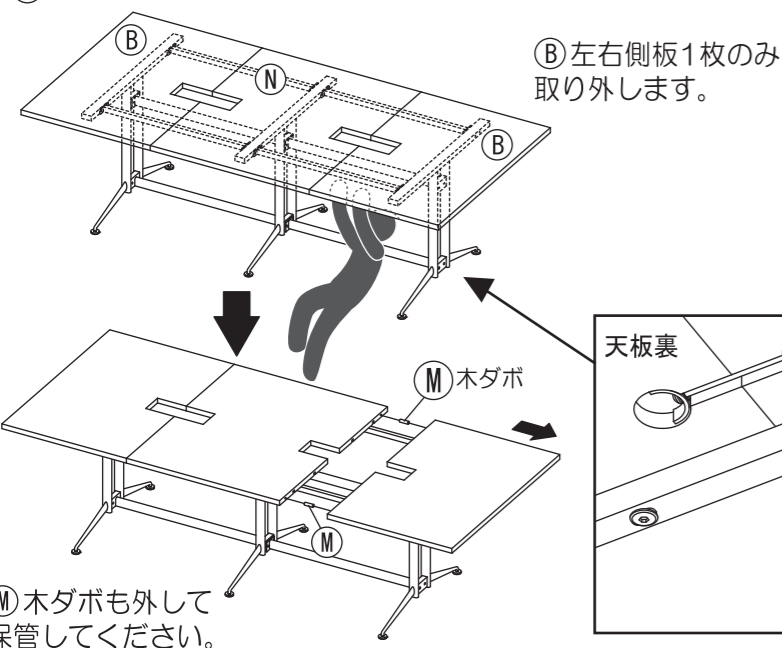
連結金具の取扱方法

ナットの部分を回してください



2 左右天板の取り外し

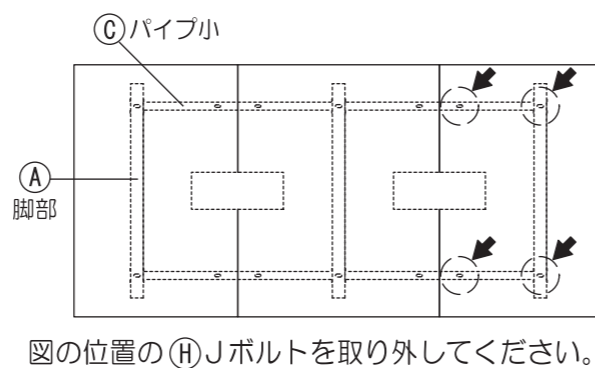
①で連結金具を取り外した側の⑧左右天板を、脚部から取り外します。⑧左右天板を固定している⑫Jボルト大を⑬六角レンチで取り外してください。



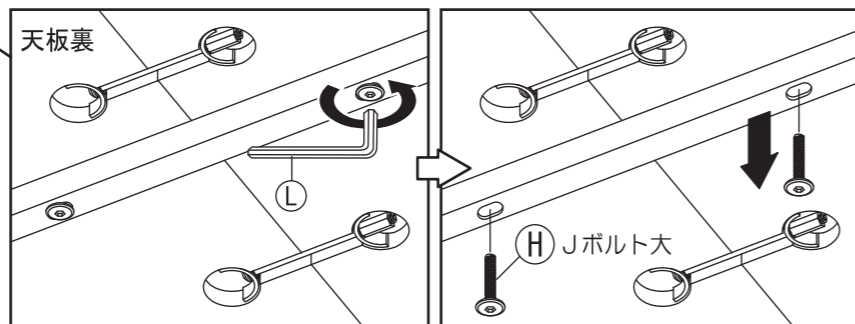
⑧左右側板1枚のみ取り外します。

⑭木ダボも外して保管してください。

上面図



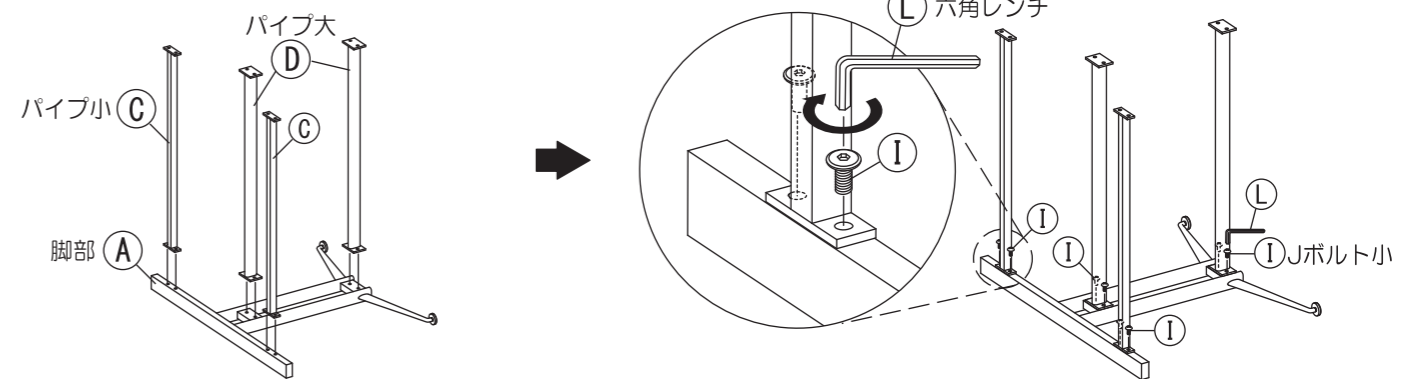
図の位置の⑫Jボルトを取り外してください。



3 増速脚部の組み立て

①脚部に⑬六角レンチを使い⑭Jボルト小で⑮パイプ小と⑯パイプ大を取り付けます。

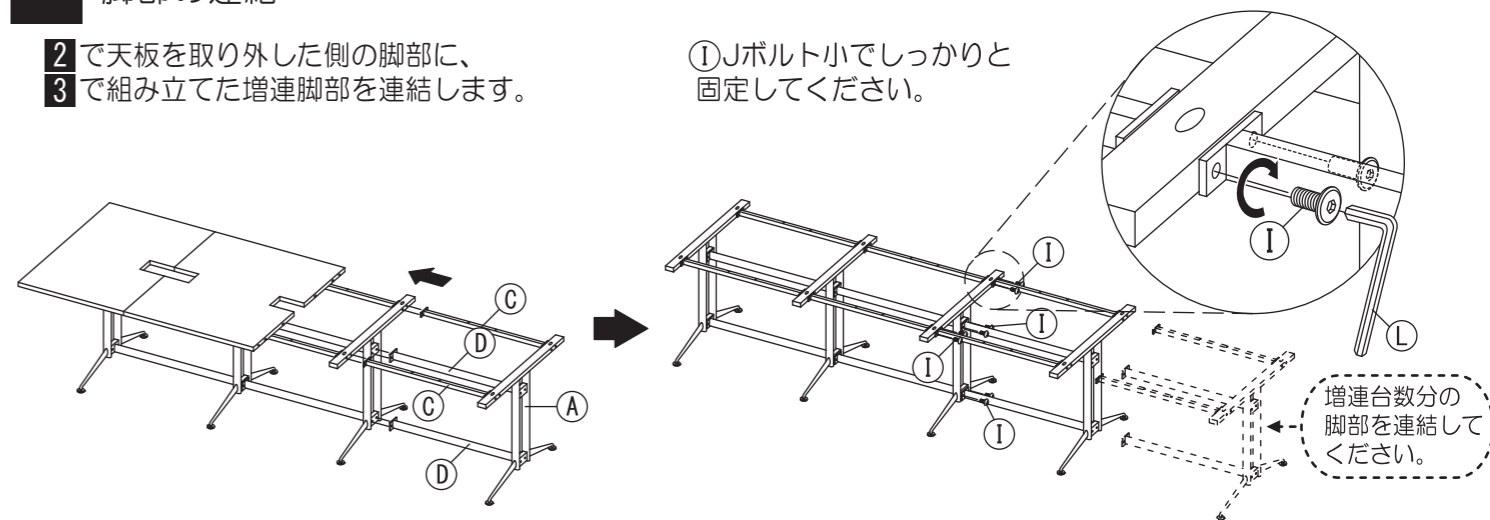
増速台数分、①脚部・⑮パイプ小・⑯パイプ大を組み立ててください。



4 脚部の連結

②で天板を取り外した側の脚部に、③で組み立てた増速脚部を連結します。

⑭Jボルト小でしっかりと固定してください。

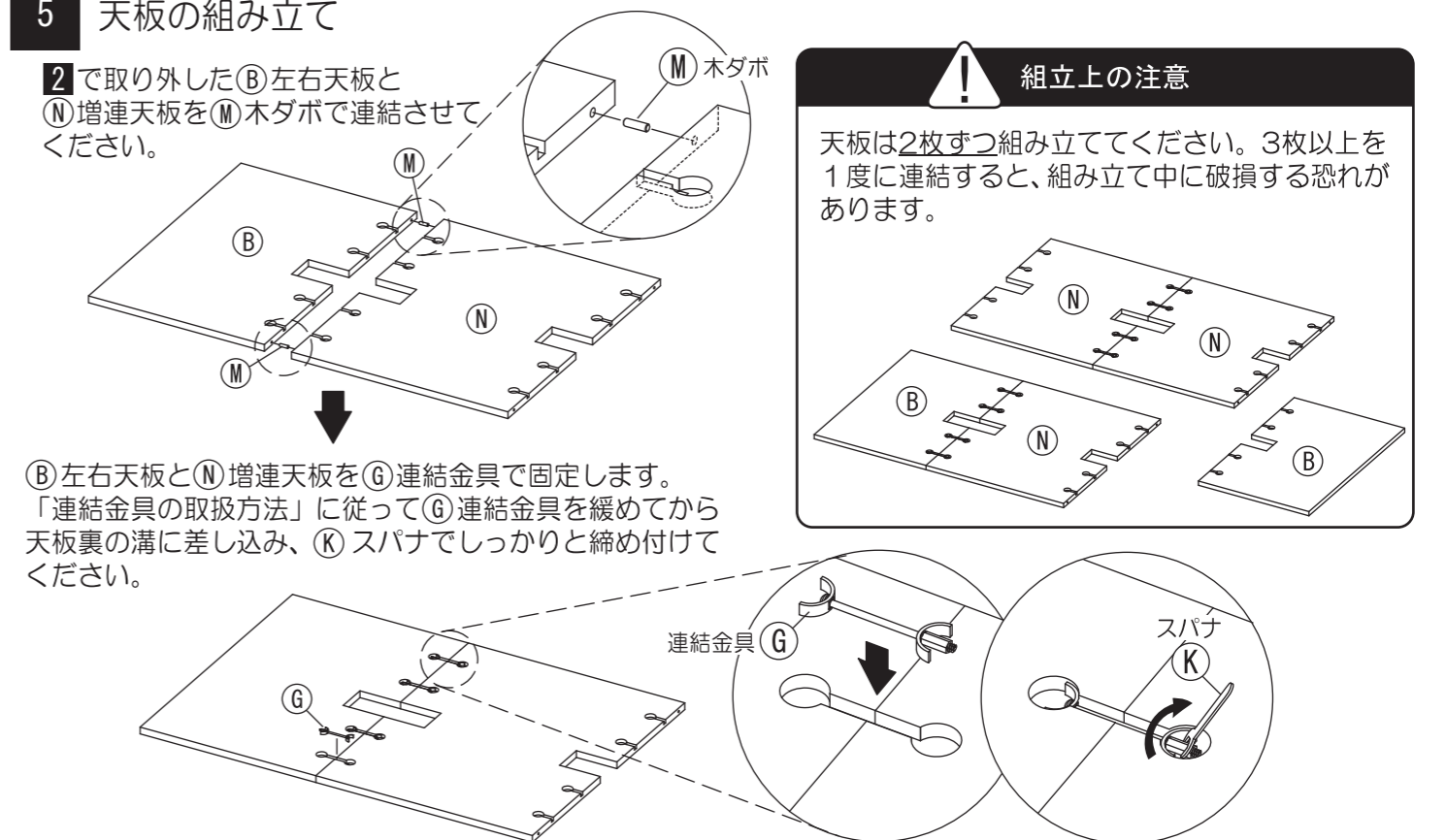


増速台数分の脚部を連結してください。

5 天板の組み立て

②で取り外した⑧左右天板と⑨増速天板を⑮木ダボで連結させてください。

⑧左右天板と⑨増速天板を⑩連結金具で固定します。「連結金具の取扱方法」に従って⑩連結金具を緩めてから天板裏の溝に差し込み、⑫スパナでしっかりと締め付けてください。

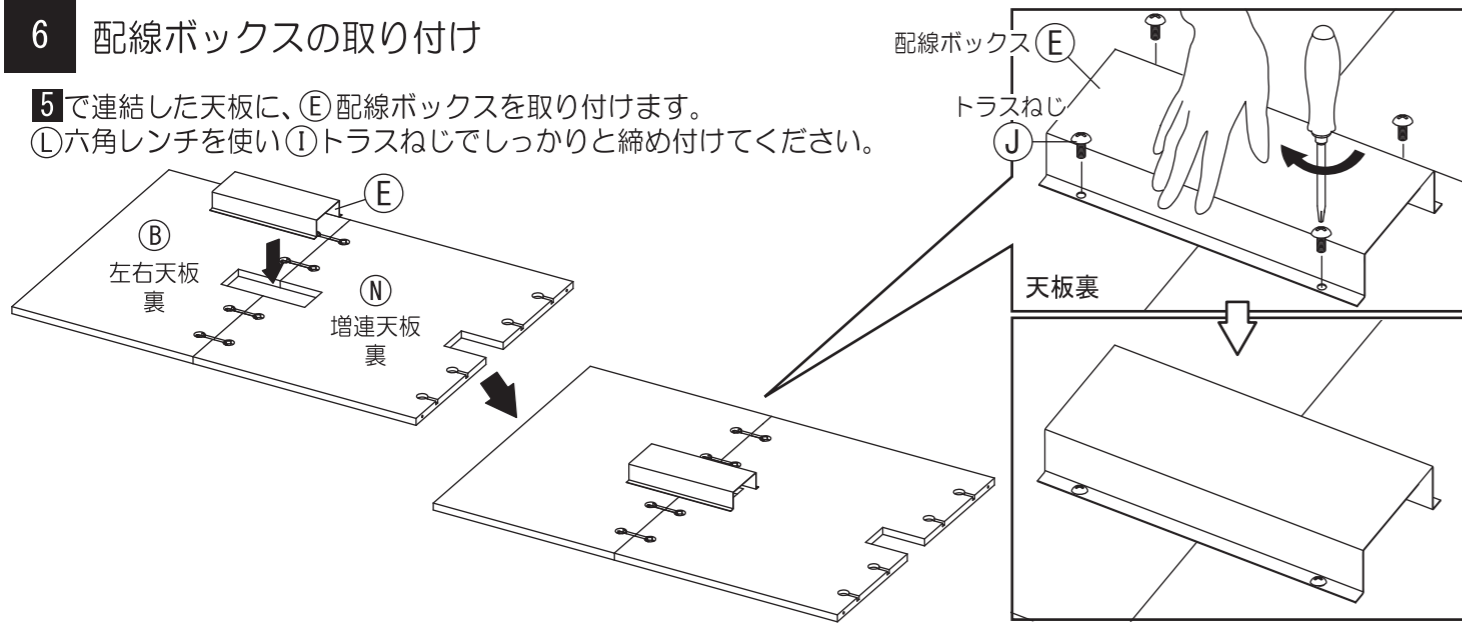


組立上の注意

天板は2枚ずつ組み立ててください。3枚以上を1度に連結すると、組み立て中に破損する恐れがあります。

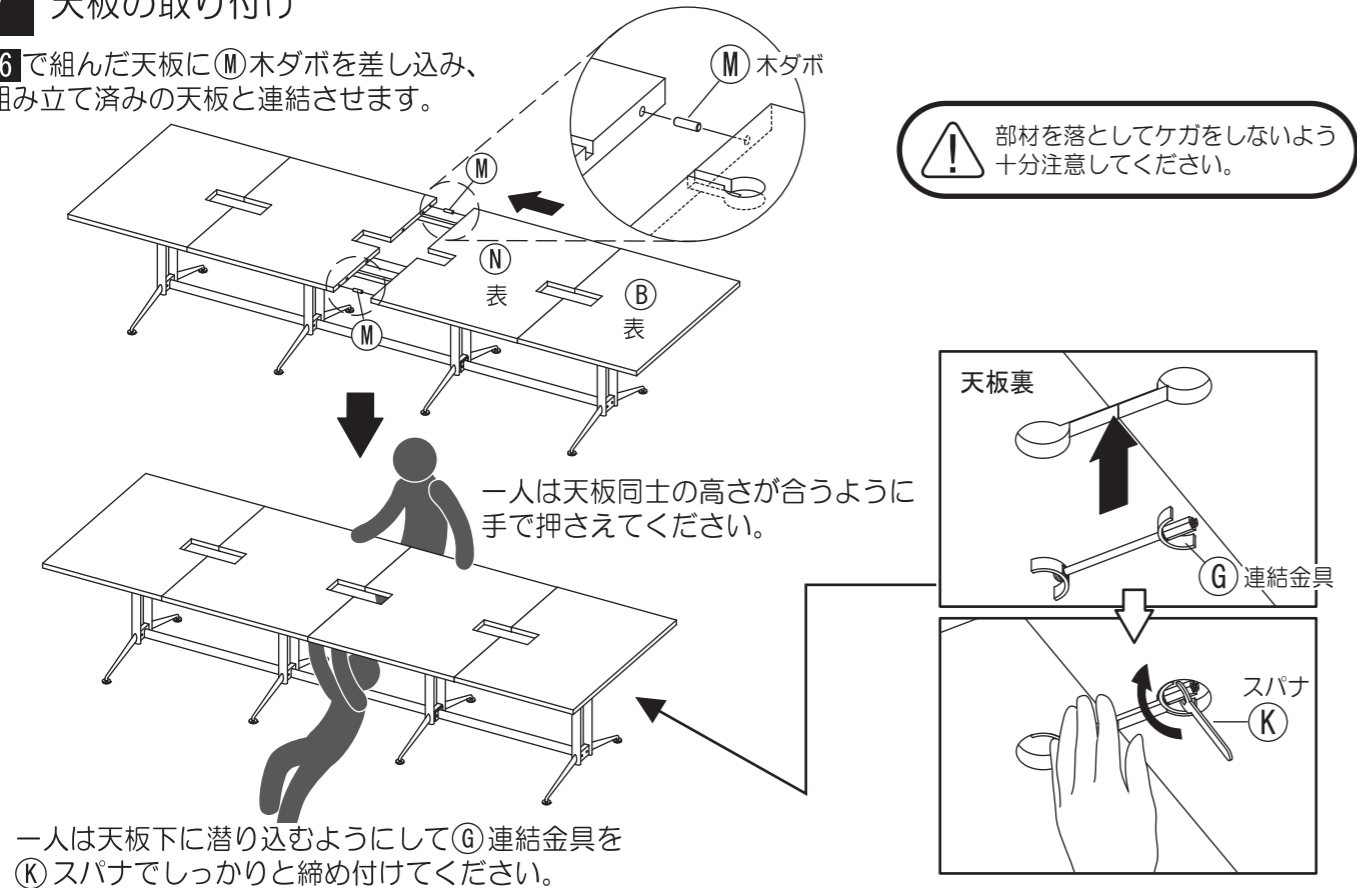
6 配線ボックスの取り付け

5で連結した天板に、E配線ボックスを取り付けます。
L六角レンチを使いIトラスねじでしっかりと締め付けてください。



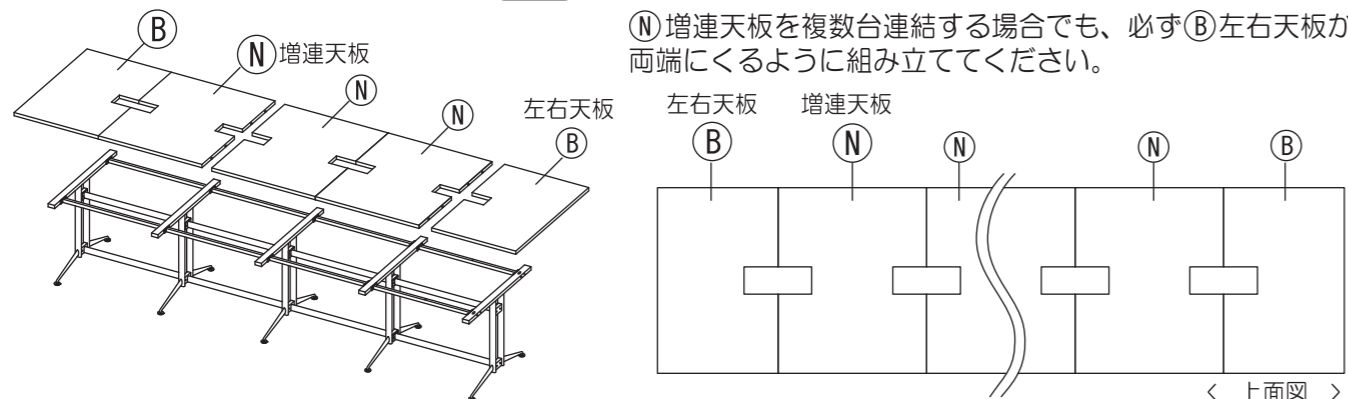
7 天板の取り付け

6で組んだ天板にM木ダボを差し込み、
組み立て済みの天板と連結させます。



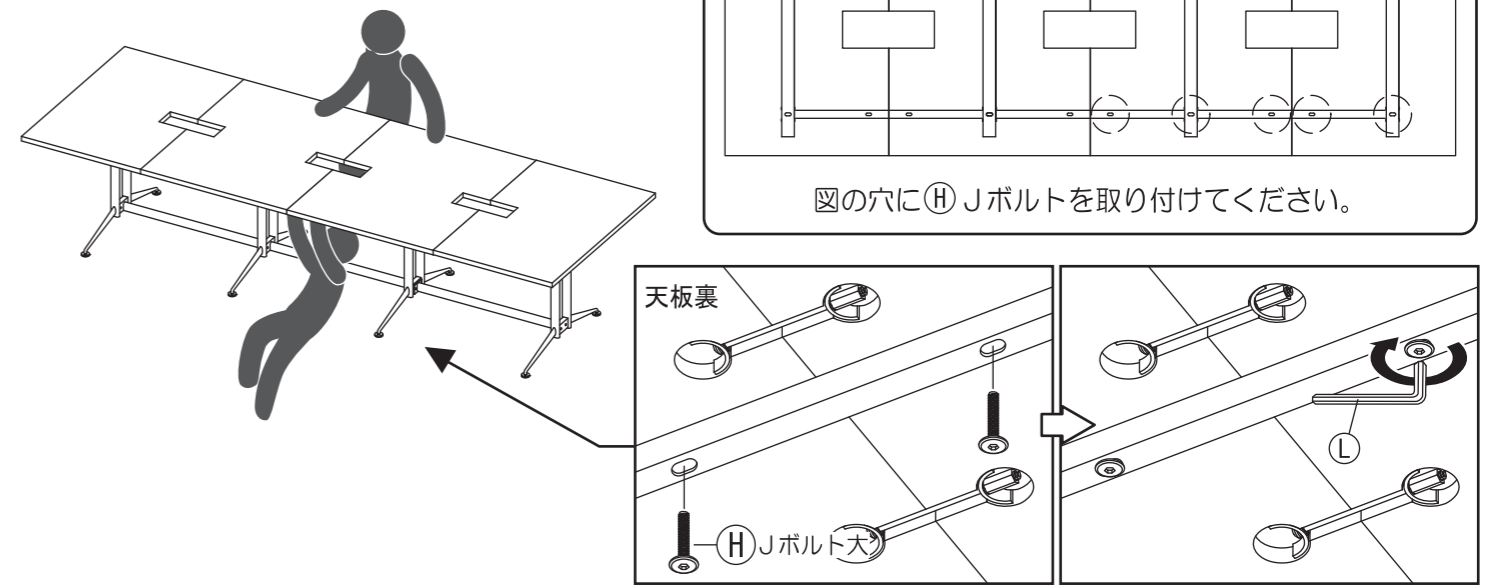
組立上の注意

N増連天板を複数台連結する場合でも、必ずB左右天板が
両端にくるように組み立ててください。



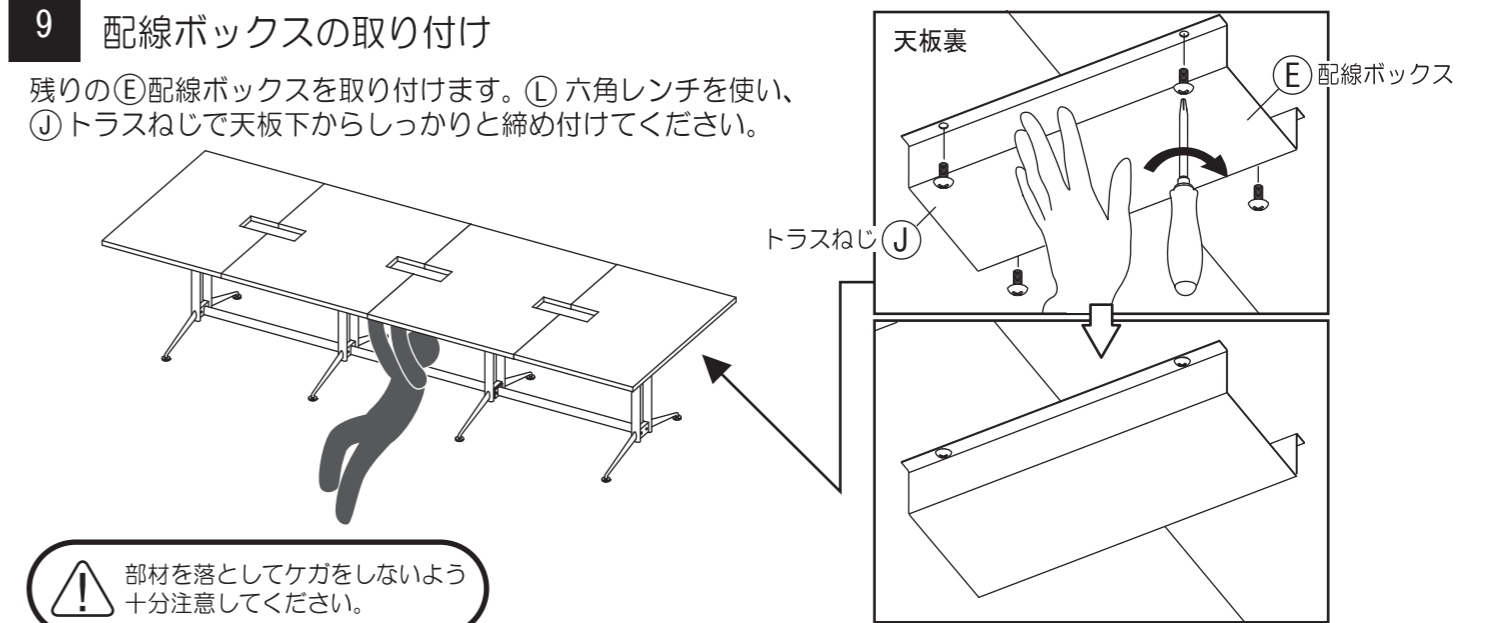
8 天板と脚部の固定

天板と脚部の穴位置を合わせ、天板下から
「上面図」を参考にL六角レンチを使って
H Jボルト大で締め付けてください。
全てのH Jボルト大を緩めに取り付けした後、
しっかりと増し締めして固定してください。



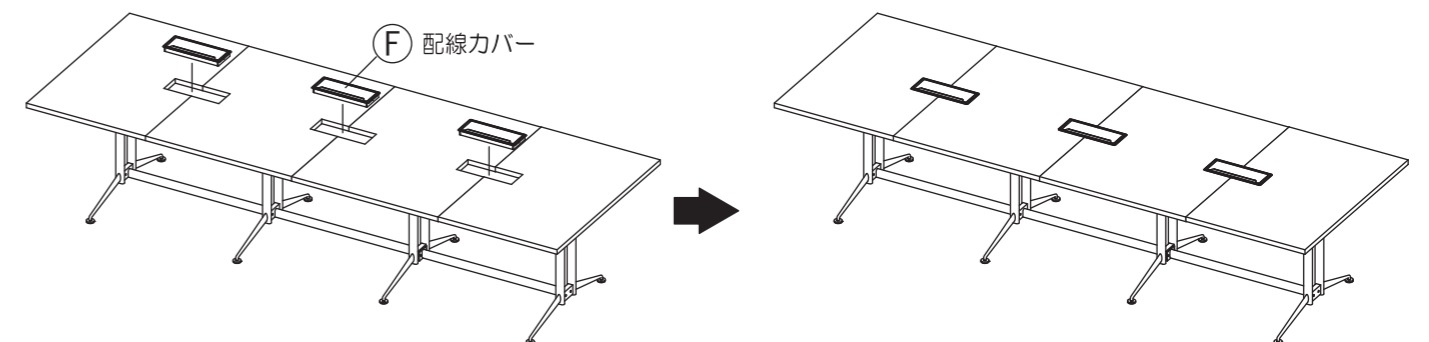
9 配線ボックスの取り付け

残りのE配線ボックスを取り付けます。L六角レンチを使い、
Jトラスねじで天板下からしっかりと締め付けてください。



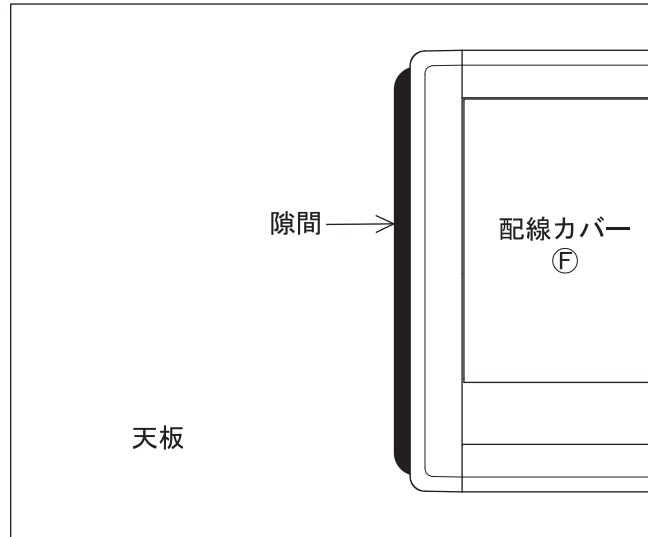
10 配線カバーの取り付け

図の位置にF配線カバーをはめてください。

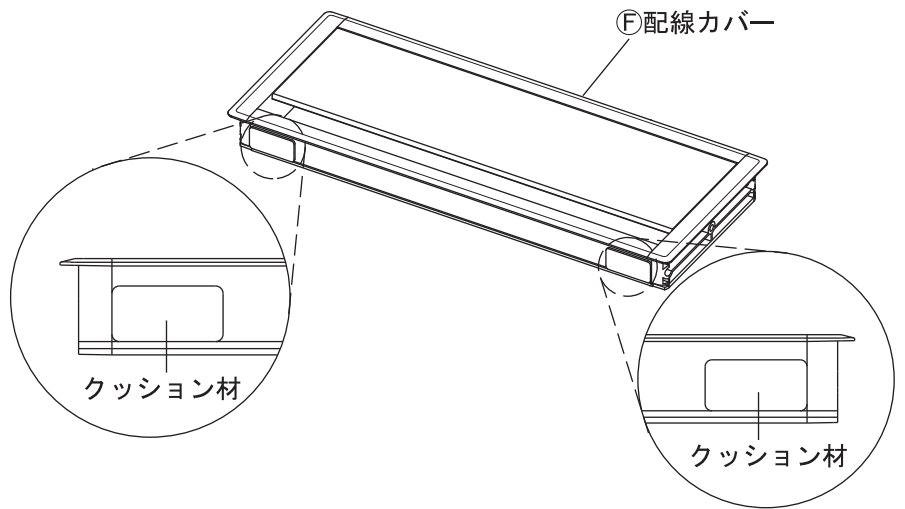
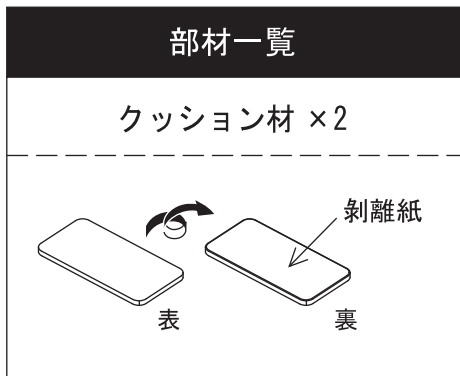


配線カバーの取り付け方法に関するご案内

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 天板に配線カバーを取り付ける際に隙間が生じる場合がございます。
 隙間が気になる場合は、配線カバーへクッション材を貼り付けてください。
 隙間による配線カバーの位置ズレを防止することができます。



1 クッション材の剥離紙を剥がし、**Ⓕ**配線カバーの図の位置に貼り付けてください。



2 **Ⓕ**配線カバーを図のように取り付けてください。

